

令和元年度事業報告書
(2019年度)

社会福祉法人ももやま福祉会
ぐんぐんハウス

令和元年（平成31年）度事業計画

◇ 理念

「人として豊かに生きる」

◇ 基本方針

1) 事業基盤の強化

既存事業の整備や見直しを図り、基盤強化に努めます。計画的に設備・備品の交換を実施して行きます。

職員の資質の向上社会福祉法人の職員として必要な資質を高めることを目指します。

2) 魅力ある職場づくり

風通しの良い組織風土の醸成や職場環境の整備に取り組みます。あわせて人材育成の仕組みを作り、働きがいのある職場づくりを通して人材確保に努めていきます。

3) 経営の安定を図る

中期事業計画の実施（平成28年度より継続事業）

山科区榎辻ぐんぐんハウス榎辻グループホーム運営（男子）

山科区榎辻ぐんぐんハウス榎辻生活介護事業運営

伏見区醍醐ぐんぐんハウス醍醐グループホーム運営（女子）

居宅支援事業（移動支援）運営

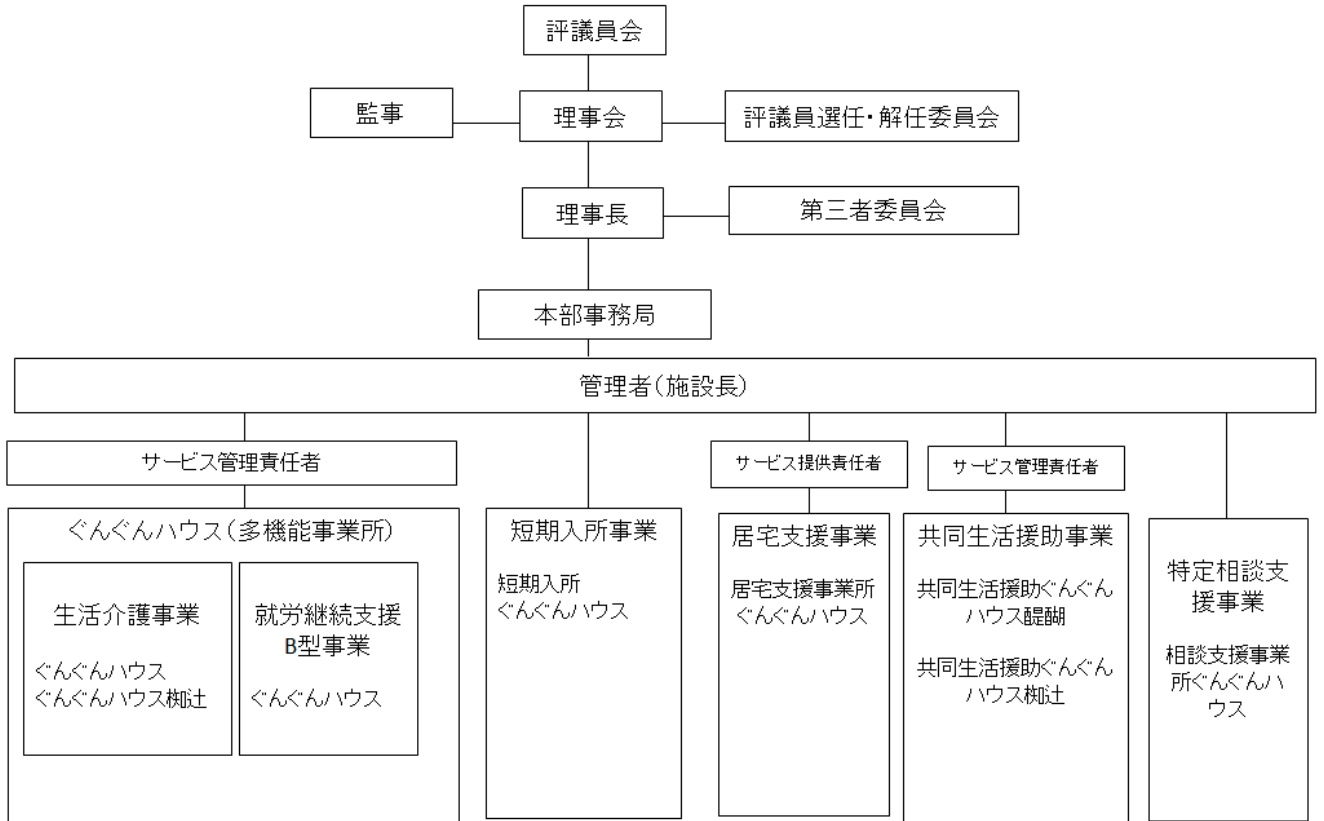
4) 社会福祉法人としての地域貢献事業として取り組みます。

障がい児おやこ食堂の開催年4回

5) 災害時の対応

災害時におけるBCP（事業継続計画）の策定に取り組みます。

社会福祉法人ももやま福祉会組織図



目 次

1. 施設概要	1
2. アトリエ班.....	2
3. 漉き班.....	4
4. 短期入所事業	7
5. 相談支援事業報告	8
6. 居宅介護事業	9
7. 共同生活援助事業報告	10
6. 販売活動	11
9. 自治会.....	13
10. 給食.....	14
11. 防災・安全対策.....	15
12. 手づくり市.....	16
13. 研修の実施と実習・見学の受け入れ.....	17
資料	
資料-1 理事会・評議員会・各種委員会開催状況	資料-1
資料-2 おやこ食堂	資料-2
資料-3 苦情対応第三者委員会.....	資料-3

1. 施設概要

◇ 利用者状況（表の数字は全て（人））

生活介護事業

年代	10代	20代	30代	40代	50代	合計
男性	3	7	8	6	2	26
女性	1	1	1	4	1	8
合計	4	8	9	10	3	34

障害支援区分	1	2	3	4	5	6	合計
男性	0	0	3	2	7	14	26
女性	0	0	0	2	1	5	8
合計	0	0	3	4	8	19	34

就労継続支援 B 型事業

年代	10代	20代	30代	40代	50代	合計
男性	0	2	0	3	0	5
女性	0	1	1	0	0	2
合計	0	3	1	3	0	7

障害支援区分	無	1	2	3	4	5	6	合計
男性	1	0	0	1	3	0	0	5
女性	1	0	0	0	1	0	0	2
合計	2	0	0	1	4	0	0	7

◇ 通所状況

住所地

エリア	人数	エリア	人数
向島	13	醍醐	6
淀・久我	6	山科	1
伏見・桃山	7	南区	3
深草	5	合計	

通所手段

送迎コース	送迎車利用（朝／夕の延べ人数）				自主通所
	キャラバン (16-03)	キャラバン (13-12)	キャラバン (25-62)	キャラバン (16-01)	
人数（朝／夕）	13／10	8／8	5／8	7／6	9／10

送迎コースは南区、伏見区（伏見、醍醐、深草、淀・久我）

2. アトリエ班

◇ 利用者

利用者 18名（男 14名 女 4名）

退所者 7月 1名 入所者 3月 1名

◇ 職員体制

正職員：7名（男 6 女 1）

非常勤職員：6名（週 5：2名 週 3：4名）

◇ 2019 年度方針

- ・健康、体力、歩行などの能力変化に対応してプログラム等により個別に対応していく。
- ・意思表示、自己決定など主体的な活動ができるように支援していく。
- ・四季の変化などをより体感できるようプログラムを充実していく。

◇ 年間活動

▽ ベランダ園芸活動

- ・ベランダで育てた花をドライフラワーにして室内の壁に壁面アートにして飾りました。歩行時など外で見る花以外の花を利用者の皆さんが見たり触ったりしてその質感の違いなどを楽しまれていました。



▽ 手づくり市での買い物体験

・手づくり市が 6 回開催されたので、個々の好みの食べ物や飲み物、好きな雑貨など目の前で選び買うという楽しみが定期的になりました。「今回はこれを買う」「次回は…」といった今までにない楽しみ方や、普段は食べないこんなものが好きなんだという、いつもと違う一面が見られました。



◇ 振り返り

年齢、身体能力、活動能力などの大きく特徴に差があるアトリエ班ですが、新規事業として立ち上がったグループホームにアトリエ班の利用者男女合わせて 9 名が入居されるといふ大きな変化がありました。

今年度はそういったご本人たちとその他の利用者の気持ちの変化をくみ取り、個々に支援することを主眼に年間活動を行いました。

また、今まで取り組んできた、いろいろな経験、体験や楽しみを提供するといった活動にも力を入れ、歩行などの日々のプログラムでは、季節の花を見ることができるといった四季の変化が体感できるような歩行場所を検討したり、アトリエ班作業室の新棟側に和紙で様々な創作物を作り、室内でも色々な経験を得られるような企画を行いました。

今年度は日々の活動の中で、大きな怪我や事故などで利用者に不安を与えることが無い 1 年でした。次年度以降も利用者さんには安全で安心出来る環境の中で過ごしていただけるよう支援を行います。

3. 漉き班

◇ 利用者

利用者：21名（男18名 女5名）

退所者6月1名、2月1名 入所者4月3名、6月1名、1月1名

◇ 職員体制

職員：6名（男6名 女1名）

非常勤職員：5名（週5：1名、週4：1名 週3：3名 週2：1名）

◇ 2019年度方針

- ・ 屋外での活動を増やし楽しみを見出していく
- ・ 怪我なく健康に配慮して楽しく過ごす
- ・ 作業(生活)
 - 作業を通して仕事への意識を高めていく
 - 作業の習熟度を上げていく
 - 作業中は集中する時間を増やし取り組む
- ・ 作業(就労)
 - 作業中と休憩時間とのメリハリをつけて取り組む。
 - 商品を大事に扱い仕事に対しての意識を高める。
 - 正確に丁寧に取り組めるように技術の向上を図る

◇ 年間活動

▽ 作業（下請け、和紙製品）

下請け作業を中心に毎日取り組んでいます。また、別事業所の作業を行う事で年間通じて、できるだけ作業が途切れないようにしました。

手漉き和紙作業は材料づくりであるたたき作業を中心に取り組みました。



▽ 歩行訓練

季節や寒暖に合わせ歩く場所を工夫し、年間を通じて毎日歩行訓練を実施しました。



▽ 季節に応じた取り組み

今年度はなかなか季節に応じた取り組みが出来ませんでしたが、作業の合間を見てグループごとに分かれて行いました。

- 初詣：どこに行くのか利用者と話をしながら行先を決めました。毎年楽しみにされている取り組みとなっています。



▽ 外出

活動後に利用者より5段階で評価をいただき、次の企画に繋げるようにしています。

(例) 5点：良かった 4点：まあまあ良かった 3点：ふつう 2点：あまり良くなかった 1点：良くなかった

- 神戸動物王国 2月21日(金) 平均利用者満足度：4.3点(5点満点中)
職員と一緒に小グループに分かれ、園内を見て回りました。動物にエサをあげたり、触れ合ったりとそれぞれ楽しまれていました。外出が終わると皆またどこかに行きたいねという声もでていました。



◇ 振り返り

今年度は新規利用者が4名となり、(途中2名退所)昨年度と合わせて10名近く班の人数が増えたこともあり、作業場所を本館とショート棟の2カ所に分かれ取り組んできました。またプログラムを工夫することで毎日の歩行訓練を定期的に取り組む様につとめました。

就労訓練では、年間を通して毎日作業に取り組む事が出来ました。また販売会にも定期的に参加し、売り子として販売会に行く事が利用者さんの楽しみの一つとなってきています。

一昨年度から利用者が8名増えた中、昨年は取り組めなかった班での外出に皆で行けた事を来年度につなげていきたいと思えます。

利用者が増え、活動スペースが狭くなってきていますが、大きな怪我や事故なく利用者さんが楽しみを持って取り組みや活動に参加できた事は良かったです。次年度も大きな事故等を未然に防げる様に職員間での連絡を密にして取り組んでいきます。

4. 短期入所事業

◇ 実績

	開所日数 (日)	利用者数 (人)	延べ人数 (人)	緊急利用 (日)	外部利用 (日)
4月	11	49	82	2	2
5月	11	25	45	0	0
6月	8	20	36	0	0
7月	5	18	32	0	0
8月	6	19	33	2	0
9月	5	17	32	2	0
10月	5	18	31	0	0
11月	6	20	37	0	0
12月	6	23	41	2	0
1月	5	16	30	0	0
2月	5	20	37	2	0
3月	6	20	37	2	0
合計	79	265	473	12	2

平成 30 年度実績

開所日数 (日)	利用者数 (人)	延べ人数 (人)	緊急利用 (日)	外部者利用 (日)
158	651	1169	16	60

◇ 振り返り

- ・ グループホーム開所にともない、利用回数の多かった利用者の多くがグループホーム入居となりました。
- ・ 短期入所実施日についてはグループホームの稼働状況と連携し調整をおこなっています。それに伴い、外部利用者には受け入れを一時休止とすることをお願いしています。
- ・ 緊急での利用希望者については、個別の事情も勘案し、調整できる範囲で最大限受け入れを行っています。

5. 相談支援事業報告

◇ 実績

月	その他	月	その他
4	計画 7 名、モニタリング 8 名	10	計画 5 名、モニタリング 6 名
5	計画 3 名、モニタリング 3 名	11	計画 5 名、モニタリング 4 名
6	計画 9 名、モニタリング 9 名	12	計画 3 名、モニタリング 7 名
7	計画 2 名、モニタリング 4 名	1	計画 6 名、モニタリング 7 名
8	計画 2 名、モニタリング 7 名	2	計画 4 名、モニタリング 9 名
9	計画 3 名、モニタリング 10 名	3	計画 0 名、モニタリン 7 名
合計	130 名 (計画 49 名、モニタリング 81 名)		

利用状況

- ・ 新しく支援学校卒業生 1 名が利用開始 (3 ヶ月に 1 度のモニタリング)
- ・ 新規利用者 1 名が 12 月より利用開始 (3 カ月に 1 度のモニタリング)
- ・ 共同生活援助への入所及び体験利用の希望が増加し、改めて計画作成を要した為に今年度は計画作成人数が増加しました。

平成 30 年度実績

平成 30 年度	97 名 (計画 39 名 モニタリング 58 名)
----------	----------------------------

6. 居宅介護事業

◇ 利用者状況

契約者数 21 名

◇ 職員体制

4 名（内正規職員 3 名、非常勤職員 1 名）

◇ 利用実績

月	居 宅 介 護		移 動 支 援	
	利用者数 (人)	実施延べ回数 (回)	利用者数 (人)	実施延べ回数 (回)
4	1	1	1	3
5	1	4	2	5
6	1	4	6	10
7	8	34	5	13
8	8	47	4	14
9	10	64	6	16
10	10	56	5	11
11	10	62	6	12
12	10	56	6	16
1	10	63	6	14
2	10	59	7	19
3	8	56	4	12
計	87	506	58	145

◇ 振り返り

- ・ 京都市から平成 31 年 4 月 8 日に居宅介護及び移動支援の事業所指定を受け、契約者 21 名をスタッフ 4 名で利用者の地域生活をサポートしています。
- ・ 支援内容としては、土曜日、日曜日の余暇支援が中心ですが、本人、家族の高齢化に不安を抱かれるケースも多く、健康面での支援(通院介助)を希望されるケースも増加傾向にあります。

7. 共同生活援助事業報告

2019年度より柳辻（男性）、醍醐（女性）の各ホームの運営を開始しました。

ホーム名	事業開始	入居者	宿泊体験者	泊数
醍醐	5/8	9名（現在8名）※1	1名	週2泊3日※2
柳辻	6/5	8名	10名	週2泊3日

※1：2019年6月1名退所

※2：9.10月に関しては3泊4日実施。職員退職に伴い11月より2泊3日



6. 販売活動

◇ 年間活動

開催日時	場所（イベント名）	売上（円）
4月16日	成望楽市	2,980
4月24日	エルファ市	9,260
4月26日	第8回手づくり市	33,680
5月11日	エルファ市	2,850
5月14日	生協東ブロック会議	10,110
5月19日	エルファ市	2,080
5月21日	成望楽市	2,540
5月30日	第9回手づくり市	18,850
6月18日	成望楽市	3,900
6月25日	第10回手づくり市	17,250
7月13日	エルファ市	5,300
7月16日	生協ときょうされんの集い	7,690
7月27日	太陽の家サマーフェスティバル	15,480
7月27日	親子食堂販売	2,810
8月21日	エルファ市	3,560
9月17日	成望楽市	6,200
9月21日	エルファ市	6,360
9月25日	第11回手づくり市	24,280
10月9日	エルファ市	3,120
9月18日	成望楽市	5,300
9月21日	第4回手づくり市	40,250
9月22日	東南フェスタ	13,810
9月29日	エルファ市	4,500
10月13日	第12回手づくり市	55,060
10月15日	成望楽市	3,040
10月29日	2019 向島まつり	17,780
11月2日	西寺育成苑まつり	12,550
11月9日	2019 呉竹	16,950
11月9日	上鳥羽ミニふれあいまつり	8,000
11月16日	エルファ市	5,880

11月19日	成望楽市	7,260
11月29日	第13回手づくり市	23,350
12月11日	エルファ市	1,600
12月17日	成望楽市	4,220
12月22日	向島まつり 元気バザール	13,260
1月21日	成望楽市	6,550
2月8日	呉竹まつり	58,010
2月12日	エルファ市	4,500
2月18日	成望楽市	5,060
合計		485,230

※ 年度末に新型コロナウイルスの感染拡大により参加予定だったイベントの開催中止がありました。

▼ エルフア市



▼ 京都テルサ 生協販売会

▼ 成望楽市



▼ 向島元気バザール



▼ 西寺育成苑まつり



▼ 麦の会 太陽の家サマーフェスティバル



▼ 呉竹まつり



▼ 手づくり市



9. 自治会

◇ 5/17 役員選挙

漉き班 4名アトリエ班から 2名の計 6人の役員が選ばれました



◇ 6/2 焼き肉交流会

京都トップスワイズメンズクラブのご招待で、クラブのみなさんとボーリングを行い、終わった後は、バーベキューをごちそうになりました。



◇ 3/17 おつかれさん会

今年度の振り返りのムービーの観賞と自治会役員の表彰を行いました。



10. 給食

◇ バースデイメニュー

4/26



5/31



6/28



7/26



8/30



9/27



10/25



11/29



12/28



1/31



2/28



3/27



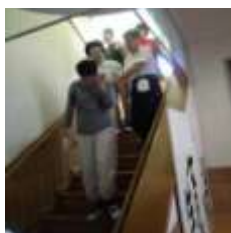
11. 防災・安全対策

◇ 避難訓練

▽ ぐんぐんハウス（生活介護、就労継続支援 B 型）

実施日：2019年10月10日 訓練内容：施設内火災での避難訓練

実施日：2020年3月6日 訓練内容：地震による避難訓練



▽ ぐんぐんハウス（短期入所）

実施日：2019年10月10日 訓練内容：施設内火災での避難訓練

実施日：2020年3月6日 訓練内容：地震による避難訓練



▽ 共同生活援助ぐんぐんハウス（共同生活援助）

実施日：2020年1月29日（醍醐）2020年1月30日（栂辻）

訓練内容：施設内火災での避難訓練



◇ 防災・防犯研修

● 実施日 2019年12月16日

内容：防災（BCP（災害時防災対応）について）・防犯（不審者対応）



12. 手づくり市

◇ 目的

- ・ 月に一度開催して利用者の工賃向上を目指す
- ・ 地域での交流を深める
- ・ 他施設と協力して交流を深める
- ・ 利用者の販売参加の機会を作る

◇ 協力団体

昨年からの協力団体に加えて、新規にご協力くださった施設もあり、ネットワークづくりに貢献できるものとして位置づけました。

京都トップスワイズメンズクラブ	特非) ワーカーズコープ	特) すぎなハウス
福) 京都身体障害者福祉センター 京都市だいが学園	福) 伏見ふれあい福祉会 京都ふれあい工房	福) 成望館
NPO法人京都コリアン生活センター エルフア	福) 京都有成の会 西寺育成苑	福) 菊鉾会 テnderハウス
OFFICE COLOFUL 株式会社	社) 京都手をつなぐ育成会 山科工房	福) うめの木福祉会 城陽作業所
たこ仙人	ももやま福祉会 後援会	

◇ 振り返り

年に6回開催したことにより、利用者の販売機会の増加につながり、地域の方にも認識して頂けた。



13. 研修の実施と実習・見学の受け入れ

◇ 研修

6月	相談支援専門員スキルアップ研修①
7月	京都府相談支援者現任研修 3日 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修） 2日
10月	相談支援専門員スキルアップ研修③
11月	京都府強度行動障害支援者養成研修（実践研修） 障害者虐待防止に係る事業所及び施設従事者向け研修
12月	サービス管理責任者等 更新研修 2日 防災、研修報告、虐待研修（施設内部研修）



※ 年度末に新型コロナウイルスの感染拡大により予定していた外部研修会や他施設との交流研修の開催中止がありました。

◇ 見学・実習受け入れ

団体名	受入日
福祉実習（京都医療福祉専門学校）	4/22～5/7
施設見学（呉竹総合支援学校高等部）	6/11
社会福祉援助実習（佛教大学）	6/1～7/4
施設見学、福祉体験実習（西小倉中学）	6/11, 18, 19
施設見学（呉竹総合支援学校高等部）	8/1
進路実習、見学（呉竹総合支援学校高等部）	9/30～10/2
進路実習、見学（呉竹総合支援学校高等部）	10/7～10/9
施設見学、福祉体験実習（木幡中学）	10/29, 11/7, 8
施設見学（PTA）	11/8
施設実習（京都医療福祉専門学校）	11/25～12/10
保育実習（京都光華大学）	1/27～2/7
保育実習（京都女子大学）	1/28～2/12
保育実習（京都光華大学）	2/12～2/26

資 料

資料-1. 理事会・評議員会・各種委員会開催状況

資料-2. おやこ食堂

資料-3. 苦情対応第三者委員会

資料-1 理事会・評議員会・各種委員会開催状況

◇ 理事会

	開催日	主な決議事項
第1回	令和元年5月14日	平成30年度 事業報告案について 平成30年度 事業決算報告案について(監事監査報告) 就業規則の変更について 役員改選について
第2回	令和元年6月21日	理事長専任について 定款変更について
第3回	令和元年7月30日	理事会開催について ぐんぐんハウス施設整備について 定款変更について
第4回	令和元年10月15日	職員給与の一部改定案について 評議員一部改選について
第5回	令和2年3月10日	令和2年度 事業計画案について 令和元年度 事業補正予算案について 令和2年度 事業予算案について

◇ 評議員会

	開催日	主な決議事項
第1回	令和元年5月28日	平成30年度 事業報告案について 平成30年度 事業決算報告案について(監事監査報告) 就業規則一部変更について 役員改選について
第2回	令和元年9月10日	定款変更について
第3回	令和2年3月24日	令和2年度 事業計画案について 令和元年度 事業補正予算案について 令和2年度 事業予算案について

※ いずれも原案の通り承認された

資料-2 おやこ食堂

◇ 第1回（通算 第4回）

実施日：7月27日（土）

内容：『紙漉き』と『コーヒー焙煎』の作業体験



◇ 第2回（通算 第5回）

実施日：12月21日（土）

内容：『クリスマスケーキ』を作ろう



◇ 第3回（通算 第6回）

実施日：3月7日（土）

※『染め和紙』の作業体験を企画していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止とした。

資料-3 苦情対応第三者委員会

◇ 開催日

2019年4月15日

◇ 内容

平成30年度の状況報告

▽ 報告件数

項目	平成30年度	平成29年度
ヒヤリハット	7件	3件
事故報告	8件	11件
(車両事故)	(6件)	(6件)
(利用者事故)	(2件)	(5件)
苦情相談	1件	2件

▽ 第三者委員より総括

利用者の方が、どうしてもはっきりニーズをおっしゃってくださらない障がい特性ゆえに、職員はすごくストレスを抱えやすいとおもう。そのなかで、取り返しのつかない事故もなく、対応策もきっちり考えられており、職員の方の苦勞が伺える。